記者発表資料

雄物川減災対策協議会
～大洪水から70年・30年～

平成３０年１月１５日
雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

平成２９年７月の大雨について

避難状況アンケート調査を実施します。

～アンケートのご協力をお願いします。～

秋田県内では、平成２９年７月・８月と記録的な豪雨となり、各地で土砂崩れや家屋浸水などの大きな被害が発生しました。このとき秋田市では、危険が迫る地域の住民に対して、避難勧告や避難指示などの避難情報を発出し、住民の方々の避難を促しました。

このアンケートは、７月の大雨の時に住民の方々が実際に取った行動から、住民の方々がより確実に避難が出来る情報の内容や伝達方法について検討し、今後の災害に備えるための基礎資料とするものです。ご協力をお願いします。

【アンケートの概要】

１．**アンケート**：別添のとおり
２．**対象者**　　：７月の大雨で雄物川沿川の秋田市から避難勧告、避難指示が出された地域の方
３．**回答方法**　：回答方法は２通りあります。
　①アンケート設置場所にあるアンケート票に記入していただき、備え付けの回収ボックスへ。
　　アンケート設置場所：秋田河川国道事務所、秋田市役所、市民サービスセンター（別紙）
　②インターネットによる回答
　　以下の秋田河川国道事務所のホームページへアクセスして回答できます。
　　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/mizubousai/index.html
４．**実施期間**：平成３０年３月９日まで

■アンケート調査に関するお問い合せ先
国土交通省　秋田河川国道事務所　調査第一課
電話番号　０１８－８６４－２２８８(調査第一課直通)

＜発表記者会＞秋田県政記者会

問い合わせ先

雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会　事務局（雄物川下流担当）
国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
住所　〒０１０－０９５１　秋田市山王一丁目１０－２９
電話番号　０１８－８２３－４１６７（代表）
副所長（河川）泉谷　敏広（内線２０４）
○　調査第一課長　栗田　政芳（内線３５１）

［別紙］

避難状況アンケート調査　アンケート設置場所

アンケート票と回収ボックスを下記の場所に設置しています。

秋田河川国道事務所	１Ｆロビー
秋田河川国道事務所　茨島出張所	
秋田市役所	１Ｆロビー（市民の座）
西部市民サービスセンター	
大住地区コミュニティセンター	
南部市民サービスセンター	
雄和市民サービスセンター	
大正寺連絡所（雄和基幹集落センター）	

平成29年7月22日からの大雨による避難状況のアンケート

秋田県内では、平成２９年７月・８月と記録的な豪雨となり、各地で土砂崩れや家屋浸水などの大きな被害が発生しました。このとき秋田市では、危険が迫る地域の住民に対して、避難勧告や避難指示などの避難情報を発出し、住民の方々の避難を促しました。

このアンケートは、７月の大雨の時に住民の方々が実際に取った行動から、住民の方々がより確実に避難が出来る情報の内容や伝達方法について検討し、今後の災害に備えるための基礎資料とするものです。

お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートに関するお問い合わせ先
国土交通省　秋田河川国道事務所　調査第一課　　電話番号018－864－2288

※回答に当てはまる項目を〇で囲むか、回答をご記入下さい。

1. 回答いただく方に関する質問です。

1-1 お住まいの地区はどこですか。　例:秋田市仁井田、秋田市雄和妙法

1-2 あなたの年齢を次から選んで下さい。

10代　20代　30代　40代　50代　60代　70代　80代（80歳以上）

1-3 あなたと同居しているご家族の方を教えてください。複数回答可

配偶者　子ども　孫　自身の親・配偶者の親　その他　同居していない

2. 7月22日からの大雨のときのあなたの取った行動についての質問です。

2-1 秋田市のハザードマップを知っていましたか。

知っていたが内容は解らない　知っていたし、内容も確認している　知らない

2-2 あなたは大雨のとき避難しましたか。

避難した（次の質問へ）　避難しなかった又は避難できなかった（2－8の質問へ）

※避難した方への質問です。

2-3 避難した場所はどこですか。

指定避難所（小中学校や公民館など）　地区内の親戚・知人宅　地区外の親戚・知人宅

※避難した方への質問です。

2-4 避難する場所を決めるのに利用した情報は何ですか。複数回答可

ハザードマップ　親戚・知人に聞いた　テレビ　防災ラジオ　その他（　　）

※避難した方への質問です。

2-5 避難しようと思ったきっかけは何ですか。

避難勧告や避難指示が出たため　地区内の消防団（自主防災）から促されたため

自主的に危険だと感じたため　その他（　　）

※避難した方への質問です。

2-6 前の質問で「避難勧告や避難指示が出たため」と答えた方に伺います。
避難勧告や避難指示が出ていることは何で知りましたか。

テレビ　防災無線　防災ラジオ　広報車　携帯メール

親戚・知人からの連絡　その他（　　）

※避難した方への質問です。

2-7 避難しようと思ったきっかけで「避難勧告や避難指示が出たため」以外の「地区内の消防団（自主防災）から促されたため」や「自主的に危険だと感じたため」「その他」と答えた方に伺います。
避難勧告や避難指示が出ていることを知っていましたか。

知っていた　知らなかった

※避難しなかった又は避難できなかった方への質問です。

2-8 避難勧告や避難指示が出ていることを知っていましたか。

知っていた（次の質問へ）　知らなかった（2－12の質問へ）

※避難勧告や避難指示が出ていたことを知っていた方への質問です。

2-9 避難しなかった又は避難できなかった理由は具体的に何ですか。

避難するタイミングが解らなかった　避難しようとしたが雨や浸水などで避難できなかった

避難しなくとも安全だと思った　避難する場所が解らなかった

※避難勧告や避難指示が出ていたことを知っていた方への質問です。

2-10 避難勧告や避難指示が出ていることは何で知りましたか。

テレビ　防災無線　防災ラジオ　広報車　携帯メール

親戚・知人からの連絡　その他（　　）

※避難勧告や避難指示が出ていたことを知っていた方への質問です。

2-11 避難勧告や避難指示が解除されるまでの自宅での行動を教えて下さい。

気象情報を気にする程度で普段と変わらない　　浸水に備え2階など高いところに居た

その他（　　）

※避難勧告や避難指示が出ていたことを知らなかった方への質問です。

2-12 大雨の状況から自宅が危険だと思いませんでしたか。

これまでの経験から危険だとは思わなかった　　危険だと思ったが何をすればよいか解らなかった

危険だと思ったが自宅から離れられない状況だった　　その他（　　）

※避難勧告や避難指示が出ていたことを知らなかった方への質問です。

2-13 雨が降り止むまでの自宅での行動を教えて下さい。

気象情報を気にする程度で普段と変わらない　　浸水に備え2階など高いところに居た

その他（　　）

3. 7月の大雨の約1ヶ月後、8月24日から再び大雨となり、各地で家屋浸水などの被害が発生しました。
あなたは7月の大雨を経験し、8月の大雨のときに7月とは特に違った行動や注意したことはありますか。

特に変わらない　　7月は避難しなかった（出来なかった）が、8月は避難した

7月は避難したが、8月は避難しなかった（出来なかった）　　テレビ・ラジオ等の情報に注意した

7月より早めに避難した　　家財を高いところに上げるなど浸水に備えた

その他、7月・8月の大雨を経験されて、感じたことや思ったことを自由にご記入下さい。

4. 全ての方への質問です。

4-1 国土交通省では、平成29年5月1日から雄物川が洪水により危険な状態になった場合に緊急速報メールを出しています。7月の洪水で緊急速報メールを出しましたが、知っていましたか。

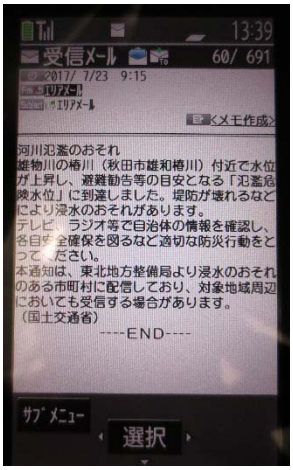
以前から知っていたし、実際に受信した

以前から知っていたが、受信はしていない

知らなかったが、実際に受信した

知らなかったし、受信もしていない

携帯電話やスマートフォンなどを持っていない



▲配信された緊急速報メール

4-2 緊急速報メールを実際に受信した方に質問です。
こういった緊急速報メールは必要だと思いますか。

必要　　いらない　　わからない

※前の質問で「必要」と回答された方への質問です。

4-3 緊急速報メールは役に立ちましたか。

避難するきっかけとなった　　避難勧告や避難指示などの情報を確認した　　危険情報としては必要

より具体的な情報にしてほしい　　役には立たない　　その他（　　）

※前の質問で「いらない」と回答された方への質問です。

4-4 「いらない」と思う具体的な理由を教えて下さい。

テレビやラジオなどで同じ情報がわかるから　　深夜など出される時間帯による

避難勧告や避難指示など他の緊急速報メールと混同するから　　その他（　　）

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。